

第170号  
平成15年 6月議会  
(2003年)

# ふなばし 市議会だより

発行 船橋市議会  
編集 広報編集委員会  
船橋市湊町2-10-25  
電話 047(436)3012  
<http://www.city.funabashi.chiba.jp/giji/gikaisite/>



絵本を通して親子のふれあいを（ブックスタート事業）

主な記事	
議案の概要 議案議決結果一覧表	
永年在職議員表彰	2頁
議案に対する質疑	3頁
各委員会の動き 陳情議決結果一覧表	4頁
一般質問	
・公明党 市民社会ネット	5頁
・日本共産党 緑清会	6頁
・新風 市清会	7頁
・民主・市民クラブ 維新の会	8頁

## 第2回定例会

# 改選後初の定例会を開催

新構成により積極的な議論を展開

平成15年第2回定例会は、6月5日から6月25日まで  
の会期で開かれました。

改選後、初の定例会となった議会には、地方税法改正に伴う市税条例の一部改正、消防団員退職報償金の引き上げ、また住民基本台帳カードの交付手数料を定める条例など12の議案が提出され、熱心な議論が行われました。また、新人議員を含め、活発な一般質問が行われました。最終日には、これらの議案のほか、陳情7件及び発議案12案を議決し、閉会しました。

**会議の経過**

6月5日(木)  
開会  
会期の決定  
議案の提案説明  
議会運営委員会  
11日(水)  
議案質疑  
議案の付託  
議会運営委員会  
12日(木) 13日(金)  
一般質問  
16日(月)  
一般質問  
陳情の付託  
17日(火)  
一般質問  
議会運営委員会  
18日(水)  
一般質問  
20日(金)  
常任委員会  
25日(水)  
議会運営委員会  
付託事件の審査報告  
及び採決  
議案の採決  
閉会

# 議案について

## 議案の概要

### 議員提出の議案

#### 条例関係

**船橋市市税条例の一部を改正する条例** 【第1号】  
 法改正に伴い、配当所得及び株式等譲渡所得に係る課税方式の見直し、地方たばこ税率引き上げ等の整備をするもの。

**船橋市都市計画税条例の一部を改正する条例** 【第2号】  
 法改正に伴い、社会保険診療報酬支払基金に対する課税をするもの。

**船橋市特別土地保有税審議会条例を廃止する条例** 【第3号】  
 法改正に伴い、廃止するもの。

**船橋市消防団員退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例** 【第4号】  
 法改正に伴い、退職報償金の額を引き上げるもの。

**船橋市手数料条例の一部を改正する条例** 【第5号】  
 法改正に伴い、住民基本台帳カードの交付手数料を定めるもの。

#### その他

**専決処分の承認を求めることについて(船橋市吏員恩給条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例)** 【第6号】  
 法改正に伴い、制定に急を要し専決処分としたもの。

**専決処分の承認を求めることについて(船橋市市税条例の一部を改正する条例)**

**船橋市老人医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例** 【発議案第2号】  
 平成15年第1回定例市議会にて改正された助成要件を改正前に戻すもの。

**専決処分の承認を求めることについて(船橋市都市計画税条例の一部を改正する条例)** 【第8号】  
 法改正に伴い、制定に急を要し専決処分としたもの。

**専決処分の承認を求めることについて(船橋市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例)** 【第9号】  
 法改正に伴い、制定に急を要し専決処分としたもの。

**専決処分の承認を求めることについて(千葉県自治センターを組織する地方公共団体の数の減少に関する協議)** 【第10号】  
 関宿町を除くもの。急を要し専決処分としたもの。

**専決処分の承認を求めることについて(千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合規約の変更に関する協議)** 【第11号】  
 関宿町を除くもの。規約を変更するもの。急を要し専決処分としたもの。

**専決処分の承認を求めることについて(千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少に伴う財産処分に関する協議)** 【第12号】  
 関宿町の廃止に伴う財産処分。急を要し専決処分としたもの。

**専決処分の承認を求めることについて(千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少に伴う財産処分に関する協議)** 【第12号】  
 関宿町の廃止に伴う財産処分。急を要し専決処分としたもの。

### 可決された意見書

船橋市老人医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例 【発議案第2号】  
 平成15年第1回定例市議会にて改正された助成要件を改正前に戻すもの。

税源移譲を基本とする三位一体改革の早期実現に関する意見書  
 国と地方の役割分担を踏まえた税源移譲等による地方税源の充実強化の早期実現を図ること。

郵便投票制度等の改正に関する意見書  
 投票所へ行くことが困難な方の政治参加機会の確保を図る為、郵便投票等の対象の拡大を図ること。

新たな立法措置を含めた悪徳ヤミ金融を排除する措置を講ずること。  
 教育基本法見直しの慎重審議に関する意見書  
 教育基本法に関し、国民的議論を展開し、慎重に結論を出すよう要望する。

国民保護法制の慎重審議に関する意見書  
 地方自治体の意見を配慮し、慎重審議をするよう要望する。

DV防止法の改正に関する意見書  
 各自治体の公的支援は十分である。DV被害者の人権を守り、安全に安心して暮らせる社会の実現を求める。

各自治体の公的支援は十分である。DV被害者の人権を守り、安全に安心して暮らせる社会の実現を求める。

各自治体の公的支援は十分である。DV被害者の人権を守り、安全に安心して暮らせる社会の実現を求める。

各自治体の公的支援は十分である。DV被害者の人権を守り、安全に安心して暮らせる社会の実現を求める。

各自治体の公的支援は十分である。DV被害者の人権を守り、安全に安心して暮らせる社会の実現を求める。

各自治体の公的支援は十分である。DV被害者の人権を守り、安全に安心して暮らせる社会の実現を求める。

## 議案議決結果

区分	件名	各派の賛否						議決結果
		新	市	緑	維	公	民	
議案第1号	船橋市市税条例の一部を改正する条例					×	×	可決
議案第2号	船橋市都市計画税条例の一部を改正する条例					×		可決
議案第3号	船橋市特別土地保有税審議会条例を廃止する条例					×	×	可決
議案第4号	船橋市消防団員退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例							可決
議案第5号	船橋市手数料条例の一部を改正する条例					×	×	可決
議案第6号	専決処分の承認を求めることについて(船橋市吏員恩給条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例)					×	×	承認
議案第7号	専決処分の承認を求めることについて(船橋市市税条例の一部を改正する条例)					×	×	承認
議案第8号	専決処分の承認を求めることについて(船橋市都市計画税条例の一部を改正する条例)					×	×	承認
議案第9号	専決処分の承認を求めることについて(船橋市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例)					×	×	承認
議案第10号	専決処分の承認を求めることについて(千葉県自治センターを組織する地方公共団体の数の減少に関する協議)							承認
議案第11号	専決処分の承認を求めることについて(千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び千葉県市町村総合事務組合規約の変更に関する協議)							承認
議案第12号	専決処分の承認を求めることについて(千葉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少に伴う財産処分に関する協議)							承認
発議案第2号	船橋市老人医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	×	×	×	×	×		否決

・賛成 (新)新風 (市)市清会 (緑)緑清会 (維)維新の会 (公)公明党 (共)日本共産党  
 ×・反対 (民)民主・市民クラブ (し)市民社会ネット



## 永年在職議員表彰

全国市議会議長会、関東市議会議長会及び千葉県市議会議長会の各定期総会において、左記の方々が表彰されました。その栄ある伝達式が定例会最終日の開会前に行われました。

大沢 久 興松 勲  
 佐藤 重雄 村田 一郎  
 関根 和子 瀬山 孝一  
 佐藤 重雄 倍田 賢司

佐藤 重雄 村田 一郎  
 関根 和子 倍田 賢司  
 大沢 久 瀬山 孝一

全国・関東・千葉県市議会  
 議長会在職20年表彰

全国・関東・千葉県市議会  
 議長会在職15年表彰

興松 勲



# 議案に対する質疑

新風は、4会派(新風・市清会・緑清会・維新の会)を代表して質問しました。



## 新風

**第1号について**  
 問 改正で市税への影響は、配当課税分約1億3000万円減収、市たばこ税分約3億5000万円増収等。  
 第4号について  
 問 引上額減額理由は何か。  
 答 共済基金からの支払いに影響を及ぼすおそれがあるため。  
 問 市内全休人団状況、また



## 市民社会ネットワーク

**第1号について**  
 問 今回の改正に伴い、市の徴収事務量は減るのか。  
 答 特に事務量に変化はない。  
 問 配偶者特別控除のカットに対する市の見解はどうか。  
 答 配偶者控除に上乗せする制度であり、過度に配偶者に配慮するものとなつていない。中立的な税制にする観点からは正を認めるもので、16年から所得税に、17年度



## 公明党

**第1号について**  
 問 歳出全般について見直しを行うこととしているが、どのように財政改革に取り組んでいるか。  
 答 行財政改革推進室を設置し、事務事業の見直し、費用対効果を重視した政策の決定、適正な歳入の確保等を図ることを決めた。また、各方面から意見を聞く必要があるため行財政改革審議会も設置した。  
 問 15年度予算への影響はど

女性団員の現状を伺いたい。  
 答 現団員数は671名、うち女性団員は14名。  
**第5号について**  
 問 住民票コード通知受取拒否者数及び、同コード変更請求数はいくつか。  
 答 受取拒否は、167世帯、変更請求は905名。  
 問 住民票コードに対する現状の市民感情はどうか。  
 答 多くの市民に理解いただいていると判断する。  
 問 住基カード発行手数料500円の設定根拠は、

から住民税に適用となる。  
**第4号について**  
 問 消防団員の階級と責任の関係についての考え方は、  
 答 階級は、厳正な規律と指揮系統を図る上から必要不可欠である。災害活動面などにおいて、責任の度合いは非常に大きなものがある。  
**第5号について**  
 問 住民基本台帳カード交付のための改正だが、必要もないのにカード所有を強制されることはないのか。  
 答 個人の判断であり、強制

されるものではない。  
 問 住基ネットの目的の本人確認は、住民基本台帳法の目的とは違う方向を目指しているのではないか。  
 答 法に基づいて、住民の負担軽減・サービスの向上を図るものである。本人確認情報の提供は、この実現のための基盤であり、目的が異なるとは考えていない。  
 問 世界的には、付番機関が自治体という国はないが、  
 答 各国がそれぞれ定めるものであり、日本には日本方

式があってもいいと思つた。  
 問 住民票の大量閲覧の現状はどうか。  
 答 一度に大量の閲覧は不可能と判断している。  
**第9号について**  
 問 公務災害補償が減額されることに代わる措置は考へているのか。また、どのような説明責任を果たすのか。  
 答 公安職俸給月額引き下げに伴うものであり、代わりの措置は考へていない。当事者には事前に趣旨を説明して承らたい。

同センターの利用頻度は、昨年度、専門研修を中心に290名を89日間派遣した。  
 問 派遣のメリットは何か。  
 答 自治体固有では修得しにくい研修の実施、県内他市町村職員との情報交換等、  
**第11号について**  
 問 千葉市町村総合事務組合加盟後の事故件数は、  
 答 13年度で1件である。  
 問 事故時の障害年金給付状況はどうか。  
 答 本市分は1001万5160円。

問 センターの利用頻度は、昨年度、専門研修を中心に290名を89日間派遣した。  
 問 派遣のメリットは何か。  
 答 自治体固有では修得しにくい研修の実施、県内他市町村職員との情報交換等、  
**第11号について**  
 問 千葉市町村総合事務組合加盟後の事故件数は、  
 答 13年度で1件である。  
 問 事故時の障害年金給付状況はどうか。  
 答 本市分は1001万5160円。

代理人申請の場合、身分証明書の添付義務があるか。  
 答 委任状は必要だが身分証明書の提示は考へていない。  
 問 代理人が書類を持参した時、発行を許可するか。  
 答 本人以外の交付は、原則認めない。  
**第9号について**  
 問 民間ボランティアが消防作業等に従事した場合の公務災害補償の見解を伺う。  
 答 公的補償制度はないが、事実確認をし、共済基金と協議していきたい。

問 消防施設整備の現状は、  
 答 消防署所の適正配置や消防力の有効活用目的から整備を図っており、(仮称)本郷分署を平成17年4月開設に向け設備を進めている。また、消防団機構整備計画に基づき、消防団活動拠点施設の整備を進めている。  
**第5号について**  
 問 住民基本台帳カード導入に当たり、個人情報保護の対策について伺う。  
 答 船橋市住民基本台帳ネットワークシステムセキュリティ組織規程及び船橋市住民基本台帳ネットワークシ

システム管理運用基準、並びに船橋市住民基本台帳ネットワークシステム緊急時対応計画により、帳簿の流出や外部からの不正なアクセスを防止している。  
 また、職員への教育により、徹底した個人情報の保護に努めている。

問 消防施設整備の現状は、  
 答 消防署所の適正配置や消防力の有効活用目的から整備を図っており、(仮称)本郷分署を平成17年4月開設に向け設備を進めている。また、消防団機構整備計画に基づき、消防団活動拠点施設の整備を進めている。  
**第5号について**  
 問 住民基本台帳カード導入に当たり、個人情報保護の対策について伺う。  
 答 船橋市住民基本台帳ネットワークシステムセキュリティ組織規程及び船橋市住民基本台帳ネットワークシ

システム管理運用基準、並びに船橋市住民基本台帳ネットワークシステム緊急時対応計画により、帳簿の流出や外部からの不正なアクセスを防止している。  
 また、職員への教育により、徹底した個人情報の保護に努めている。

問 階級により責任の度合いが異なり同一化は難しいが、今後、共済機関へ検討を依頼したい。根拠は消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律である。  
**第5号について**  
 問 住基カード原簿の購入は、どのような業者と、どのような契約をするのか。  
 答 住民基本台帳法により(財)地方自治情報センターの動作確認を受けたカード取り扱い業者による指名競争入札を予定している。

問 住基カードのコスト調査はするのか。  
 答 コスト調査はしないが、1000円からさらに安くなると思つている。  
 問 住民票広域交付に伴い手数料が減少した時の対策は、  
 答 広域交付も手数料は同額であり、大きく減少するとは考へてない。  
 問 住基ネットに不参加の自治体での使用は可能か。  
 答 カードの使用はできないため、転出の際に、説明をし回収を図る。

問 住基ネットの接続については、市民の選択制をとつてはどうか。  
 答 選択制は違法という解釈がなされているので、市は法令に従う義務がある。  
 問 住基カードに何を付け加えていくか、市民も含め検討すべきではないか。  
 答 慎重に検討したい。議会での審議もお願したい。  
**第6号について**  
 問 現行のまま恩給を支払っていくと、弊害が出るのか。  
 答 国の法改正に準じていく。

問 消防施設整備の現状は、  
 答 消防署所の適正配置や消防力の有効活用目的から整備を図っており、(仮称)本郷分署を平成17年4月開設に向け設備を進めている。また、消防団機構整備計画に基づき、消防団活動拠点施設の整備を進めている。  
**第5号について**  
 問 住民基本台帳カード導入に当たり、個人情報保護の対策について伺う。  
 答 船橋市住民基本台帳ネットワークシステムセキュリティ組織規程及び船橋市住民基本台帳ネットワークシ

システム管理運用基準、並びに船橋市住民基本台帳ネットワークシステム緊急時対応計画により、帳簿の流出や外部からの不正なアクセスを防止している。  
 また、職員への教育により、徹底した個人情報の保護に努めている。

システム管理運用基準、並びに船橋市住民基本台帳ネットワークシステム緊急時対応計画により、帳簿の流出や外部からの不正なアクセスを防止している。  
 また、職員への教育により、徹底した個人情報の保護に努めている。

## 各審議会等委員

住居表示審議会	石崎 幸雄 斉藤 守敏 大矢 敏子	松崎 川井 川中村	裕次 基実 洋 実
民生委員推薦会	鈴木 和美	門田 正則	
社会福祉審議会	石川 敏宏		
都市計画審議会	伊藤 昭博 佐々木 克敏 佐々木 啓巳 榎 啓巳	谷口 小森	夫 昭雅 子 雅子
青少年問題協議会	神田 廣栄 石渡 憲治	藤尾 真子	
消防委員会	高木 明 滝口 宏	金沢 安藤	和子 信宏



# 各委員会の動き

## 総務委員会

### 審査事件

#### 議案4案 陳情1件

### 審査の概要

**議案について**  
第1号市税条例の一部を改正する条例については、株の譲渡所得の課税見直し等で、市財政にはどの程度影響があるかの質疑があった。反対の立場で、「株の配当所得等にかかわる課税方式見直しは不良債権処理を加速し、実体経済を悪化させながらの小手先の株価対策や都市再生では解決にならない」との討論があり、採決の結果、日本共産

## 健康福祉委員会

### 審査事件

#### 議案1案

### 審査の概要

**議案について**  
第2号老人医療費の助成に関する条例の一部改正条例は、予算と財源、市民負担増

## 市民環境経済委員会

### 審査事件

#### 議案1案 陳情2件

### 審査の概要

**議案について**  
第5号船舶市手数料条例の一部を改正する条例は、住

党の委員を除く多数で可決すべきものと決した。  
**第3号特別土地保有税審議会条例を廃止する条例**については、現在市で猶予されている税額は、総額どのくらいかの質疑があった。反対の立場で、「廃止による地方自治体への影響は無視できないし、利益は、大企業や一部の資産家だけが得るものとなっているので、反対する」との討論があった。採決の結果、日本共産党の委員を除く多数で可決すべきものと決した。

条例は退職報償金の引き上げであり、団員の待遇改善につながるもので、賛成する」との討論があった。  
採決の結果、全会一致で可決すべきものと決した。

## 建設委員会

### 審査事件

#### 陳情2件

### 審査の概要

**第18号緑地整備(三山8丁目・自衛隊官舎跡地)に関する陳情**については、当該自衛隊官舎跡地及び周辺道路の現況、三山地域の公園設置状況、地元要望の内容、行政財産段階での関係省庁への働きかけ、近隣道路の管理形態、他候補地への公園設置計画、国有地の現地調査方法等の質疑、「取得の可能性がある以上、公園用地として確保に努めるべき」、「関係官庁に対し確保に向けて積極的に働きかけ

加の可能性、老人医療費助成制度をつくった当時の高齢化率上昇に対する考え方、68歳以上の1年間の老人医療費等について、質疑があった。  
続いて、討論に入ったところ、原案反対の立場で、「財源的に無理がある」、「市税は一律にばらまくのではなく、根本的な福祉的なものを使うべきである。既に可決された条例を、さかのぼっても追加の可能性、老人医療費助成制度をつくった当時の高齢化率上昇に対する考え方、68歳以上の1年間の老人医療費等について、質疑があった。

戻すべきではない」、「所得制限なしでの助成制度を継続することは難しい」との発言があった。また、原案賛成の立場で、「少しでも早い医療を施すのが基本であり、高齢者の生活の質を上げ、きちんとした医療が届くようにすれば、医療費も減少方向に持っている」、「本条例案は、68歳・69歳の高齢者に新たな負担を強要しないものであり、術が確立されておらず、そうした中で、住基ネットは、国の下請機関が個人情報を全部集約して国民全体をコントロールするという中央集権的な国家体制につながっていくものである。多額な費用をかけて住民サービスをしなければならぬ事業が疑問であるので、反対」、「市民にとって利便性の高い行政サービスが提供できるよう、鋭意検討され

施行前の制度を続行することで、「福祉と緑の都市」にふさわしい本市の福祉政策を進展させていくものである」、「老人医療費の問題は、整合性を図るべき制度も多く、さまざまな面から長期的視野で考えるべき」との討論が行われた。  
採決の結果、本案は、賛成少数で否決された。なお、所定の賛成者を得て、少数意見が留保された。

けるべき」との採択意見、「当該地確保には不確定要因がある。他の候補地の状況もあわせ、推移を見守りたい」、「現在は防衛庁の行政財産のままであり、また他の地元意向もあるようなので、推移を見守りたい」との継続審査を求める意見があり、多数で継続審査となった。

## 文教委員会

### 審査事件

#### 陳情1件

### 審査の概要

**第20号教育基本法改正反対の意見書提出に関する陳情**は、質疑の後、意見を求めたところ、「教育基本法に制度疲労が起ころ、そのひずみが教育現場や子供に及んではいけない。教育基本法を正しい方向に改め、教育に取り組みされるよう、不採択」、「現行の教育基本法のままでも不都合はない。制度疲労といつて、全体主義的な改正をする必要

## 議会運営委員会

### 審査事件

#### 陳情1件

### 審査の概要

**第14号議場にスクリーン設置に関する陳情**については、不採択の立場で、「議事録への掲載方法や投影資料に関する規定の整備が必要である」、「費用もかかるし、本当に傍聴者にわかりやすくなるかどうか、検討の余地がある」との意見。また、採択の立場で「設置費用等は大幅な額では

採決の結果、本案は多数で可決した。  
**陳情について**  
第16号公的年金制度改革等の意見書提出に関する陳情は、賛成少数で不採択、また第17号馬込斎場第1式場の分割反対に関する陳情は、多数で継続審査と決した。(本会議では採択となった。)

## 陳情議決結果

付託委員会	受理番号	件名	本会の結果
総務	陳情第15号	清潔で公正・公平な国民奉仕を貫く公務員制度確立の意見書提出に関する陳情.....	×(賛成少数)
市民環境経済	陳情第16号	公的年金制度改革等の意見書提出に関する陳情...	×(賛成少数)
	陳情第17号	馬込斎場第1式場の分割反対に関する陳情.....	(賛成多数)
建設	陳情第18号	緑地整備(三山8丁目・自衛隊官舎跡地)に関する陳情.....	(賛成多数)
	陳情第19号	市道00-114号線を含む細街路の交通規制等に関する陳情.....	×(賛成なし)
文教	陳情第20号	教育基本法改正反対の意見書提出に関する陳情...	×(賛成少数)
議会運営	陳情第14号	議場にスクリーン設置に関する陳情.....	×(賛成少数)

採択 × 不採択 継続審査

はなく、採択、「答申のままの改正案では賛成できないが、国民的な議論を経た後に、おける改正論議や、改正案の性質にまで制約を加えるものではなく、不採択」、「現実の状況を見ると、問題解決のためには学校・家庭・地域社会の連携・協力の必要性を感じる。答申にはそういう重要なものが含まれており、不採択」、「子供たちが世界で通用するよう、どう育てていくかということが答申の大きな柱となっており、不採択」、「答申には、種々の問題点や憲法に抵触するおそれもあり、改正する理由はなく、採択」との意見があった。  
採決の結果、採択に賛成は少数であり、不採択と決した。

**おわびと訂正**  
6月11日に発行しました「ふなばし市議会だより」第169号中「常任委員会・議会運営委員会等の構成」の会派の略称に誤りがありました。おわびして訂正します。  
誤 (ク) 民主・市民クラブ 正 (民) 民主・市民クラブ

# ここがききたい 一般質問

## 公明党

### 不妊治療費助成制度について

問 不妊治療費の助成をして  
いる自治体の現状はどうか  
答 平成15年4月末までに16  
県51市が実施している。

### 介護予防事業の充実を

問 介護保険法では1号被保  
険者の保険料を活用して介  
護予防事業等ができること  
になっている。本市の対応  
と基金活用の取り組みは  
答 現在、「(仮称)ふなばし  
健やかまちづくりプラン  
21」の策定及び65歳以上の  
高齢者を対象にした実態調  
査の実施等2つの事業に取  
り組んでいる。基金の活用  
については、他市の事例を  
研究しながら、効果に関す  
る評価手法、市民ニーズ、  
費用対効果、他事業との連  
携等を図りたい。

### SARS対策の万全を図れ

問 船橋港においてSARS  
伝播域からの入港があつ  
たのか。また、どのような  
検査を行ったのか。  
答 入港船舶数は20隻あつた。  
検査方法は、客船には臨船  
検査と着岸検査を実施し、  
質問票への記入と全員の体  
温測定を実施。上陸する者  
には健康カードを配付し、  
水際での感染防止を重点に  
検査体制がとられていた。

### 健康増進法に関する 施策について

問 健康増進法の制定に伴い、  
市の健康増進計画策定はど  
のようになっているのか。  
答 「(仮称)ふなばし健やか  
まちづくりプラン21」を平  
成15、16年度の2か年で策  
定する。16年3月までに計  
画の骨子案を作成し、12月  
には計画を公表したい。

### 禁煙の検討はどうか。

問 公共施設における分煙  
禁煙の検討はどうか。  
答 現在、喫煙者と非喫煙者  
の立場を酌み取りながら受  
動喫煙防止の有効な方法を  
検討している。

### 介護予防事業の充実を

問 介護保険法では1号被保  
険者の保険料を活用して介  
護予防事業等ができること  
になっている。本市の対応  
と基金活用の取り組みは  
答 現在、「(仮称)ふなばし  
健やかまちづくりプラン  
21」の策定及び65歳以上の  
高齢者を対象にした実態調  
査の実施等2つの事業に取  
り組んでいる。基金の活用  
については、他市の事例を  
研究しながら、効果に関す  
る評価手法、市民ニーズ、  
費用対効果、他事業との連  
携等を図りたい。

### 選挙について

問 市内2か所に設置されて  
いる不在者投票所を、今後  
ふやす予定はないのか。  
答 「(仮称)西船橋出張所内  
に設置する予定がある。ま  
た、フェイス内への設置要  
望も多いことから、所管課  
と協議をしている。

問 郵便投票について、現在  
の対象者の数と申請者数は  
答 対象者は4000名程度  
と推定され、申請者数は1  
31名である。

### ユニバーサルデザインの まちづくりについて

問 今回の市議会議員選挙に  
かかった費用及び一人当た  
りの額は幾らか。  
答 総額は1億9430万円  
で、一人当たり約303万  
円である。

### ユニバーサルデザインの まちづくりについて

問 ユニバーサル基準をクリ  
アした施設は優良建築物に  
認定され、税制上の特例等  
が受けられるが、市内で認  
定された民間施設はあるの  
か。また、設置基準は  
答 2件ある。具体的設置  
基準はないが、市の建築物  
の計画においてもユニバー  
サルの理念をもとに計画を  
進めている。

### 下水道への管内排水整備

問 排水設備の適正な施工を  
確保するため、工事契約や  
トラブルなどについて行政  
や消費生活センターなどの  
ように把握しているのか。  
答 市が指定している設備業  
者に係る苦情はないが、宅  
内排水設備の清掃被害の問  
い合わせは多い。市として  
は、注意を促すとともに、  
消費生活センターでの相談  
アドバイスをしている。

### 消費者保護について

問 多重債務の解決のために、  
消費生活センターのホーム  
ページに貸金関連の法令な  
どの基礎知識や相談事例を  
紹介し、さらなる充実を図  
れないか。  
答 相談事例の紹介や悪質事  
例の注意事項等をあらゆる  
媒体を使って情報提供し、

### 被書の未然防止に努めたい

問 市民からの相談に適切に  
対応するため、消費生活相  
談員に対する研修も充実さ  
せるべきではないか。  
答 毎年、国民生活センタ  
ーや県消費生活センター等  
の研修に派遣している。ま  
た、専門講師を招き、全相談  
員に研修を実施し、知識の習  
熟を図っている。

### 町会・自治会の 活性化に向けて

問 町会・自治会の活動につ  
いて規模別の段階的なモチ  
ルケースがあってもいいの  
ではないか。  
答 自治会連合協議会の組織  
対策委員会に検討と研究を  
依頼し、連帯しながら活性  
化に努めていきたい。

問 町会・自治会の前進的な  
取り組みを評価し、新たな  
活動費の補助、助成はでき  
ないか。  
答 重要性は十分理解してい  
るが、厳しい財政状況の中  
でのさらなる助成は難しい。

### 障害者に対する サービス提供のあり方

問 明確な説明がなかったた  
め、条件を満たしているの  
に特別障害者手当等が支給  
されなかった事例がある。  
この事実をどう考えるか。  
答 窓口等での十分な説明を  
徹底し、職場内研修等によ  
り職員のレベルアップを図  
り、またリストやデータで  
の確認をするなどチェック  
体制の確立に努めたい。

### 教育環境の充実について

問 ADHD(注意欠陥・多  
動性障害)の教育現場での  
取り組み状況を伺う。  
答 今年度船橋小学校に情緒  
障害児のための通級指導教  
室を開設し、各学校や保護  
者からの相談に対し、適切  
な対応や支援を行っている。  
また、国からの特別支  
援教育推進体制モデル事業  
の地域指定を受け、ADHD  
等の実態を把握し、総合

### 葛飾小学校放課後ルームの 増設を求める

問 葛飾小学校の児童数に対  
する定員の割合が、市内  
平均を下回っている。改  
善を求めるがどうか。  
答 葛飾小放課後ルームが窮  
屈であることは認識してい  
る。今後協議していきたい。

### 介護保険制度の改善について

問 市が建設しようとしてい  
るリハビリ病院の目的、理  
念について伺いたい。  
答 市内に、急性期から回復  
期に専門的リハビリを実施  
する医療機関が大変少ない  
ため、市民の後遺障害の防  
止、軽減を図り在宅復帰を  
可能にする目的の病院が必  
要であると考えた。



フェイス内に新設された消費生活センター窓口

## 市民社会 ネット

### 選挙ポスター掲示場について

問 少しでも多くの市民の目  
に触れる場所に掲示場を設  
置するために、第52投票区  
(東部公民館)等の設置箇  
所の見直しについて検討さ  
れているか。  
答 今後予定される選挙前に  
巡回し、新たな設置が可能  
な場所があるか検討したい。

### 特別支援教育のあり方を問う

問 就学後及び就学前の支援  
策について伺いたい。  
答 各学校から教育相談を受  
け、適切な対応をするため  
に、船橋小学校に情緒障害  
通級指導教室を開設した。  
また、就学前児童について

### 診断書に代わる本人の身 体状況や投票の情報などを ケアマネジャーや家族か らの話を聞き取り、施設に 伝えればよいのではないか。

問 国が示した考え方に沿っ  
た運用がされるよう、介護  
保険事業者とその趣旨を周  
知する。支援費制度におい  
ても、利用者が診断書を提

### 障害者に対する サービス提供のあり方

問 明確な説明がなかったた  
め、条件を満たしているの  
に特別障害者手当等が支給  
されなかった事例がある。  
この事実をどう考えるか。  
答 窓口等での十分な説明を  
徹底し、職場内研修等によ  
り職員のレベルアップを図  
り、またリストやデータで  
の確認をするなどチェック  
体制の確立に努めたい。

### 教育環境の充実について

問 ADHD(注意欠陥・多  
動性障害)の教育現場での  
取り組み状況を伺う。  
答 今年度船橋小学校に情緒  
障害児のための通級指導教  
室を開設し、各学校や保護  
者からの相談に対し、適切  
な対応や支援を行っている。  
また、国からの特別支  
援教育推進体制モデル事業  
の地域指定を受け、ADHD  
等の実態を把握し、総合

### 葛飾小学校放課後ルームの 増設を求める

問 葛飾小学校の児童数に対  
する定員の割合が、市内  
平均を下回っている。改  
善を求めるがどうか。  
答 葛飾小放課後ルームが窮  
屈であることは認識してい  
る。今後協議していきたい。

### 介護保険制度の改善について

問 市が建設しようとしてい  
るリハビリ病院の目的、理  
念について伺いたい。  
答 市内に、急性期から回復  
期に専門的リハビリを実施  
する医療機関が大変少ない  
ため、市民の後遺障害の防  
止、軽減を図り在宅復帰を  
可能にする目的の病院が必  
要であると考えた。



ゆとりある施設へ改善を

# 日本共産党

## 船橋市と有法法制について

**問** 地方自治体が必要な措置を実施する責務を有することは、市民の安全、財産を守ることに矛盾した法律ではないか。市民を守るために、市として拒否ができるのか。

**答** 今後、詳細規定が決めることから、現時点ではどのような協力的な明確な措置が必要か、

## 行政改革について

**問** 国の三位一体の改革は、福祉や教育関係の補助金等が削減され住民の負担増やサービスが犠牲になる内容である。国に対し、地方分権の目的は住民福祉の向上であることを表明すべきではないか。

**答** 相応の財源移譲なしには地方分権の推進は望めないと考える。財源移譲を中心とした改革を実施するよう要請している。

## 68歳・69歳の医療費助成制度について

**問** 助成対象者が住民税非課税世帯に限定されたことにより、多くの市民の受診抑制が予想される。実態に合わず、助成の削減はすべきでない。市長の見解を伺う。

**答** 平成15年第1回定例会で条例改正案が議員の過半数の賛同をもち成立した。今後は、条例に基づき対応していきたい。

## 民設民営の保育園について

**問** 法人に対し、公立保育園とは異なる基本条件が提案された。公立の水準が維持できないれば、民設民営はやめるべきではないか。

**答** 最低限の部分を条件として現在の公立ではできないサービスも含まれている。中核市になり社会福祉法人等に対する指導監督権が市の権限になったことから、さらに質の確保に努めたい。

**パリアフリー法に基づく駅の整備推進を**

**問** 市の基本構想では、重点整備地区である北習志野駅、習志野駅が最終の平成22年となっている。一日も早い整備を新成電鉄へ要望するべきではないか。

**答** 検討委員会を設置し、市の意見を含め整備計画が策定されているが、その後早期整備を要請している。

**放課後ルームについて**

**問** 夏休みの開所時間は午前8時30分であるが、保護者の就労実態を考慮し、午前7時に開所できないか。

**答** すべての保護者の就労実態に合わせた開所時間の設定は困難と考える。

**問** 保護者からの要望があれば4年生以上も入所できるようにするべきではないか。

**答** 環境整備の問題がある。利用者が多いことは考えていきたい。

## 国民健康保険料の減免制度について

**問** 介護保険条例と国民健康保険条例には同様の減免基準があるが、国民健康保険では低所得者への減免をしていない。条例としての整合性がないのではないか。

**答** 各条例の目的が違い、制度ができたときの経緯を考慮すると同じ取り扱いにならないと考える。

**問** 減免対象は、災害とそれに準じる場合であるが、失業等の収入減も対象にするべきではないか。

**答** 平成15年度の保険料から適用することとした。

**JR津田沼駅から新津田沼の乗り換えについて**

**問** 歩行者の安全対策への主体的な取り組みを伺う。

**答** JR津田沼駅前広場のパリアフリー化整備計画について習志野市からの説明があり、平成16年度に南口、17年度に北口の整備に取りかかる計画である。



感染防護服

**前原駅踏切問題について**

**問** 道路の完成に合わせて整備するのではなく、暫定的に整備し活用できないか。

**答** 安全性に不安があることから用地買収が進んだ段階で整備したい。

**SARS対策について**

**問** 感染拡大の原因として医療機関の院内感染が問題になっている。民間の医療機関任せではなく、市の保健所が感染防止の指導を行っていくことが必要ではないか。

**答** 基本的には、第一種感染症の指定病院である船橋中央病院及び市立医療センターで整備したい。

**学校の安全対策を問う**

**問** 各学校のフェンス、生垣緑化、施設などが死角とならないように何らかの措置を行っているか。

**答** 学校の安全管理については、毎月15日に行っている学校施設安全点検日に樹木の状況や、学校内の死角となる場所の点検も併せて行い、学校でもみずから樹木のせん定等を行っている。その他、毎年時期を定め、必要に応じて樹木のせん定を業者に委託している。

**出店対策について**

**問** 出店計画に対し、本市としてどのような要望を提出したのか。

**答** 都市計画道路3・5・35号線(前原東習志野台線)の負荷解消のため、進入導線の変更、道路への駐車場状態表示、開店の周辺道路の渋滞状況に応じた事後策の協議、駐輪施設の終日開放と通学者等が利用できる用地整備の4点である。

**道路拡幅までの対策として**

**問** 道路用地の確保がされた部分の電柱等を移設することはできないか。

**答** 現在、協議している。

**出店対策について**

**問** 出店計画に対し、本市としてどのような要望を提出したのか。

**答** 都市計画道路3・5・35号線(前原東習志野台線)の負荷解消のため、進入導線の変更、道路への駐車場状態表示、開店の周辺道路の渋滞状況に応じた事後策の協議、駐輪施設の終日開放と通学者等が利用できる用地整備の4点である。

# 緑清会

**U字溝の整備を**

**問** 前原西8丁目の自治会館前から都市計画道路3・4・27号線(前原東飯山町線)に抜ける道路のU字溝は、水の流れが臭いがある。早急に整備すべきではないか。

**答** 一部の用地が私有地であるが、土地所有者に働きかけ整備していく。

**道路機能の見直しを**

**問** 狭い道路を共用する住宅密集地の安全対策として、単に道路の幅を広げる発想ではなく、機能を分離した道路のきめ細かい対策はできないか。

**答** 一部の用地が私有地であるが、土地所有者に働きかけ整備していく。

**幹線道路から住宅地までの段階構成の明確化が必要と**

**問** 幹線道路から住宅地までの段階構成の明確化が必要とされているが、骨格となる幹線道路整備が遅れていることから、都市計画道路及び交通規制を取り入れた歩車共存道路を整備していきたい。

**答** 幹線道路から住宅地までの段階構成の明確化が必要とされているが、骨格となる幹線道路整備が遅れていることから、都市計画道路及び交通規制を取り入れた歩車共存道路を整備していきたい。

**再開発事業の資金運用を問う**

**問** 巨額の市民負担を投入する再開発事業計画を凍結し、綿密な再検討を求め、市民の意見を聞き、庁内での議論を行った中で方向を見定めていきたい。

**答** 民間が行う再開発事業には受益者負担を求めず、市民の負担をふやすことが行政改革と言えるのか。

**JR西船橋駅南口駅前**

**問** JR西船橋南口駅前の横断歩道は交通量が多く、また、見通しのよい直線であることから、ほとんどの車がスピードを出し危険な状態である。信号機を設置等改善を図れないか。

**答** 所轄警察署に信号機設置を要望しているが、この箇所の横断歩道は、通勤通学者の利用が非常に多く、信号待ちの歩行者が滞り、歩行者が車道にはみ出すなど、かつて危険になるのではないかと懸念している。

**JR船橋駅南口再開発事業**

**問** 昭和42年に都市計画決定されたC街区の一部は、長期にわたり私権の制限が行われたが、C街区内でも制限のないところは多くのビルが建設されている。C街区の計画決定は再開発に必要な手続きを経て、改めて都市計画決定をするべきではないか。

**答** 再開発事業の都市計画決定のためには、権利者の方々の合意形成が重要であるので、今後、C1街区の

**権利者の方々の意見交換の場を設けていきたい。**

**JR船橋駅周辺の防犯対策**

**問** JR船橋駅南口本町4丁目の国際ビル前の道路幅が広く整備されたが、不法駐車と不法駐輪の場となっている。この部分は県から市に移管ということだが、どのように管理していくのか。

**答** 県では可動式のフラワーポットを設置するなどの方策をとっているが、また不法駐車と不法駐輪が目立っている。県から市への移管に併せ、これらの対策について要望するとともに、地元の方々と再度協議し、関係機関とも連携し、対応策を検討していきたい。



JR船橋駅周辺の不法駐輪対策を

**介護保険と福祉施設について**

**問** 在宅介護支援センター21施設のうち約半分の施設が地域に一つということでありながら、地域の名称が使われていない。地域の名称であれば、相談窓口として行きやすいという話も出ているので、名称を変更できないか。

**答** 市民が生活する身近な地

**手話通訳者の配置について**

聴覚に障害のある方に議会を傍聴していただくため、手話通訳者を配置します。傍聴を希望する日の7日前までに、議会事務局へ申請してください。(郵送、ファクス、Eメールでも可)

**JR船橋駅周辺の防犯対策**

**問** 通称山口横町、本町3丁目付近では、夕方から深夜にかけて多くの客引きが現れ、住民が迷惑しているが対策はないか。

**答** JR津田沼駅周辺においては、地域住民による「船橋市津田沼駅前地区暴力団排除連絡協議会」が設立され、暴力団排除に向けた活動が展開されているので、船橋駅周辺についても、今後所轄警察署、地元商店会及び町会・自治会等と協議していきたい。

**再開発事業の都市計画決定**

**問** 再開発事業の都市計画決定のためには、権利者の方々の合意形成が重要であるので、今後、C1街区の

**再開発事業の都市計画決定**

**問** 再開発事業の都市計画決定のためには、権利者の方々の合意形成が重要であるので、今後、C1街区の

**再開発事業の都市計画決定**

**問** 再開発事業の都市計画決定のためには、権利者の方々の合意形成が重要であるので、今後、C1街区の

**再開発事業の都市計画決定**

**問** 再開発事業の都市計画決定のためには、権利者の方々の合意形成が重要であるので、今後、C1街区の

**再開発事業の都市計画決定**

**問** 再開発事業の都市計画決定のためには、権利者の方々の合意形成が重要であるので、今後、C1街区の

# 新風

## 少子化策について

問 少子化は、社会性の低下や経済活性の低下、あるいは社会保障負担の増大など社会情勢に影響を及ぼすことが考えられる。国は新エ

ンゼルプランを提示しているが、船橋版新エンゼルプランはあるのか。

答 子どもを産みたい人が安心して子どもを産み育てられる船橋市を目指している。平成13年度から少子化対策の計画的な推進を図るため、プランの策定作業に入っている。

## 校庭の芝生化について

問 校庭を芝生化することで、子どもたちが怪我を怖がらずに体を動かすことが促され、体育の授業や休み時間にスポーツが活発化される。

また、芝生化された学校の校庭を開放し、子どもや地域住民が集まり、地域の交流拠点になるなど、校庭の芝生化により様々な効果が期待できる。校庭の芝生化について取り組んでいくのか。

答 体育の授業のほか、学校体育施設開放の中で野球やサッカーなどに多くの方々が利用しており、校庭全面の芝生化は難しいが、部分的な芝生化について研究していく。

問 横濱市では、学校と地域が協働体制を築き、芝生の維持管理ができる学校の校庭を優先的に芝生化する取り組みを行っている。横濱市の取り組みをどう考えるか。

答 開かれた学校を目指す上で、このような展開は必要と考えている。

## 小室駅北総開発鉄道の歩道橋について

問 この歩道橋に屋根、側壁の設置を実現するため、市としてどのような努力ができるか。

答 北総開発鉄道に屋根、側壁の設置を要請したが、経営環境が厳しく、新たな設備投資は難しいとのことであったが、北総開発鉄道は小室地区唯一の鉄道であり、地域の方々の移動手段として重要な位置を占めているため、再度鉄道会社へ設置の要請をしていく。

## 学区選択の弾力化について

問 学区の弾力化により、生徒数が減ってしまう学校に対し、今後どのような方向づけをしていくのか。

答 通学時間の短い学校が近くにある、希望する部活動がない、兄弟関係などを考慮して、指定された学校以外を許可しているが、状況の変化に応じて、変更・改善していかなければならないと考えている。

問 学区の弾力化により一つの町会や自治会の子どものみが別々の学校に入学してしまっている。通学する学校が別々になると、子ども同士も疎遠になり、町会・自治会行事にも子供の都合で参加しなくなってしまう。学校と家庭と町会・自治会

の連携は密になると考えているのか。

答 地域の教育力は学校に通っている子どもだけではなく、広く地域全体の子どものために発揮、還元されるものであり、地域を町会・自治会の範囲に限定したとらえ方はしていない。

## 社会福祉法人「さざんか会」京葉学園移転の取扱い

問 京葉学園が移転先を求めて7年以上不安定な状況にある。保護者達も、支援費の契約を結ぼうにも、今後の移転の予定が立たない中で戸惑っている。今後の方針と状況はどのようになっているのか。

答 障害のある方が地域で生活できる環境を整える必要があると認識している。京葉学園の移転について、できるだけ支援していきたいと考えている。

問 現在、青少年の「生命の軽視」による傷害・殺人事件が起きている。命を大切にすることは、自分らしく生きる道を求めて自分の

公教育・教職員の研修内容

問 環境NPOとの協働をどのように推進していくのか。

答 「海を活かしたまちづくり基本構想・基本計画」で環境NPOに参加してもらっており、本市と市民とを



屋根・側壁の設置を(小室駅の跨線橋)

# 市清会

## 船橋市実施計画を問う

問 平成12年度から今日までの実施計画の執行状況と評価について伺いたい。

答 着実に進んでいる事業がある一方で、景気の低迷により歳入の根幹である市税収入が落ち込んでいるということから、やむなく延伸している事業もある。現在、行財政改革を進めているので、このことを十分踏まえた上で、総合計画の目標である「生き生きとしたふなばし」と「生きる力」を身に付けさせるため、教職員の専門性を高め、指導力の向上を図る研修とともに、教職員としての使命感や人間としての幅を広げるための研修に取り組んでいる。

## 高齢者の生きがい対策の推進

問 健やかな高齢期を過ごすために、生きがい福祉事業団が行っている就業機会のあっせんに対して、現在、どのくらいの方が待機しているのか。

答 関係3市や、国、県が行っている動きに整合性や同調性が見えない。国は「東京湾の干潟等の生態系再生研究会」、「新たな海辺の文化の創造研究会」を設置し検討しているが、船橋市は連携をどう考えているのか。

## 民生委員・児童委員の新任者の年齢制限

問 地域に貢献しようとしている高齢者の方が年齢制限により委員になれない。新任の場合の65歳未満という年齢制限を、68歳未満まで引き上げることができないか。

答 候補者の適任者を選出できない場合は、特例として68歳未満まで年齢要件を緩和していく。

## 第三次行政改革について

問 平成13年度までの第三次行政改革の進捗状況について伺いたい。

答 事務事業の見直し、組織・機構等の見直し、定員及び給与の見直し、行政の情報化と行政サービスの向上、公正の確保と透明性の向上などの観点から、各項目ごとに多くの成果を上げてきているものと思っております。

## 職員の定数及び構成

問 5年間で、約250人職員を削減するという数値目標は、どういった根拠で策定されたのか。

答 本市の現状を把握し、市民ニーズ等に対応するための業務増を推計した上、事務事業の見直しや、業務委託した場合の費用対効果などを検討した。

## 環境負荷の少ない社会を

問 未来にたぐく環境負荷の少ない社会づくりの中で、ISO14001の認証取得について、清掃工場のみでなく、本庁舎においても認証取得に向けた取り組みを行っているのか。

答 昨年、エコオフィスプラン推進委員会の中に全庁各部で構成する見直し検討部会を設置し、より環境ISOに近いシステムとして、資源循環活動の推進等の活動目標を設定し、各課レベルでの目標管理体制や内部監査見直しなどに関する仕組みを再構築し、今年度からスタートしたところである。



本庁舎のISO14001の認証取得を

る。ISOの認証取得については、当面、本プランを着実に推進し、その推移を見ながら研究していきたい。

## 事務事業の見直しや事業及び施設の委託化等の計画

問 事務事業の見直しや事業及び施設の委託化等の計画を取り入れ、長期的視野に立った計画的な採用を行っているか。

答 事務事業の見直し、組織・機構等の見直し、定員及び給与の見直し、行政の情報化と行政サービスの向上、公正の確保と透明性の向上などの観点から、各項目ごとに多くの成果を上げてきているものと思っております。

## 組織の見直しについて

問 大綱では、行政需要に対応できる組織の見直しをすべく、従来縦割りの行政を改善し、横の連携を密にするという理念も盛り込まれているのか。

答 複雑・多様化する行政需要や複数の部門に連携・関連する事務事業を計画的、効率的に執行可能とするため、総合調整機能を充実すると掲げているものである。

## 事務事業の評価について

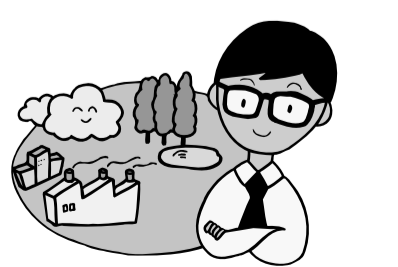
問 行政改革大綱にも行政評価の導入が図られているが、評価システムの導入が図られているのか。

答 現在、プロジェクトチームをつくり、祝日の開館や夜間開館時間の延長等のサービスの拡大を目指して、図書館の改革案づくりに取り組んでいる。

## 新たな財源確保

問 新たな財源を構築するための具体的な検討を行っているのか。

答 窓口用封筒に、企業広告が入った封筒の交付の受け入れの準備を進めている。また、市が発行する印刷物を初め、ホームページ、公共施設等に企業の有料広告の掲載を検討している。



# 民主・市民

## 重症急性呼吸器症候群 (SARS) について

**問** 港湾経由感染を防止するため、海上保安庁等、関連機関との連絡や情報交換を行っているのか。

**答** 東京検疫所とは有症状のある船員の情報を共有するよう連絡体制を整えている。

**問** 市に港湾経由の感染問題を管理する部署がないことも踏まえ、感染者が発見された場合のシミュレーション訓練が必要ではないか。

**答** マニュアルの共有化や協議会を開催して行動計画のすり合わせをすることも、実際にやってみて修正を図ることが重要であることと、シミュレーションの実施も検討していく。

**問** 市民に感染症の正しい認識を知ってもらうため、一般家庭用二次感染マニュアルが必要と考えるがどうか。

**答** 市保健所のホームページに掲載しているが、市独自のリーフレットについては医療機関等に配布されている厚生労働省作成のリーフレットの活用状況を見ながら対応したい。

**問** 公的医療機関と民間医療機関の適、不向きを的確にとらえ、持ち場の設定及び人的整備も必要ではないか。

**答** 疑い例、可能性例に該当するようなケースは、公的資格を有する医療機関が中心となって対応し、民間の医療機関には、疑い例等に該当しないが、医療の提供が必要なケースを中心に対

支援計画の市の基本的な姿勢は何か。

**問** 「子どもを産み育てる」といって夢をもち、まじく「し」を指した子育て支援

**答** 「伸びやかな子どもを育てる環境作り」を目指した子育て支援、「市民、団体、行政が一体でつくる心の通った地域社会」を目指した地域における支援の3つの柱を基本的方針と考えている。

**問** 子育て支援計画策定の今後の方向性をどう考えているか。

**答** 平成14年度に設置した「子育て支援策定委員会」の調査結果を視野に入れた議論や庁内検討委員会との意見交換及び市民からの意見募集の実施も考えている。

**問** 子育て支援の充実という点、親の利便性や経済的援助に目が向きがちであるが、今の子どもたちが親になつたとき、自分も船橋で子どもを産み育てたいと思うこと、未来の船橋のまちづくりに自分も一役買ってよい社会にしていくという気持ちを持つ大人に育てていくことも必要であると考えている。現在策定中の子育て

**問** 病後児保育は今後ますますニーズが高まっていく事業と考えるが、市内には「新高根キッズハウス」1か所のみを事業を委託している。本市の規模ならば、市内に5、6か所は必要と考えるが、病後児保育施設の拡大予定はあるか。

**答** 病後児保育は、利用者から

**問** 船橋市で何かあったときの市内外のボランティアの集合場所は、フェイス5階の市民活動サポートセンターになることを決定しておく必要があると考えるがどうか。

**答** 市総合計画で平常時の拠点としての位置付けはされていることから、災害時についても地域防災計画の承認に合わせ、庁内での合意を図り、合意の後、市広報やホームページに掲載し、市民への周知を図っていく。



病後児保育が行われている新高根キッズハウス



# 維新の会

## 図書館での保守系著者の書籍の不当廃棄について

**問** 司書の不法行為により、思想良心の自由が侵害された今回の事件をどう思っているのか。

**答** 一度このようなことが起こらないよう再発防止策を立て、信頼回復に努めており、市民に開かれた図書館運営をしていく。

**問** 市民の方のとやりとりの中で、誤った理解による不利益も「役所だから」の理由で済まされる時代ではない。傾聴能力は重要であるが、的確な聞き取りの力

**問** 葛飾小放課後ルームに入所を希望するすべての児童を迎えるために、行財政改革で予算を確保し、事態の打開に力を尽くすべきである。また、児童ホームはすべての子どものものであり、

**問** 葛飾小放課後ルームに入所を希望するすべての児童を迎えるために、行財政改革で予算を確保し、事態の打開に力を尽くすべきである。また、児童ホームはすべての子どものものであり、

**問** 葛飾小放課後ルームに入所を希望するすべての児童を迎えるために、行財政改革で予算を確保し、事態の打開に力を尽くすべきである。また、児童ホームはすべての子どものものであり、

**問** 葛飾小放課後ルームに入所を希望するすべての児童を迎えるために、行財政改革で予算を確保し、事態の打開に力を尽くすべきである。また、児童ホームはすべての子どものものであり、

**問** 葛飾小放課後ルームに入所を希望するすべての児童を迎えるために、行財政改革で予算を確保し、事態の打開に力を尽くすべきである。また、児童ホームはすべての子どものものであり、

**問** 司書の不法行為により、思想良心の自由が侵害された今回の事件をどう思っているのか。

**答** 一度このようなことが起こらないよう再発防止策を立て、信頼回復に努めており、市民に開かれた図書館運営をしていく。

**問** 葛飾小放課後ルームに入所を希望するすべての児童を迎えるために、行財政改革で予算を確保し、事態の打開に力を尽くすべきである。また、児童ホームはすべての子どものものであり、

**問** 葛飾小放課後ルームに入所を希望するすべての児童を迎えるために、行財政改革で予算を確保し、事態の打開に力を尽くすべきである。また、児童ホームはすべての子どものものであり、

**問** 葛飾小放課後ルームに入所を希望するすべての児童を迎えるために、行財政改革で予算を確保し、事態の打開に力を尽くすべきである。また、児童ホームはすべての子どものものであり、

**問** 葛飾小放課後ルームに入所を希望するすべての児童を迎えるために、行財政改革で予算を確保し、事態の打開に力を尽くすべきである。また、児童ホームはすべての子どものものであり、

**問** 葛飾小放課後ルームに入所を希望するすべての児童を迎えるために、行財政改革で予算を確保し、事態の打開に力を尽くすべきである。また、児童ホームはすべての子どものものであり、



施設の充実を(葛飾小放課後ルーム)

**問** 船橋市のボジティブアクション(積極的改善措置)の考え方についてどう考えているのか。

**答** 社会や政治等あらゆる場において女性自身が力を付け、意思や方針の決定の過程に積極的に参画していくものであると考えている。

**問** 女性だからという役割についてどう思う。女性だからという仕事をしてみたらどう思うか。

**答** 女性労働者が男性労働者と比較して少ない役割への昇進に当たって、昇進のための試験を女性労働者のみに奨励することは違法ではない。

**問** 国会では男女共同参画基本法は、ジェンダーフリーを目指しているものではないか。

**答** 建設後は、一般の児童が利用できる施設として活用していく。これまで利用してきた団体の使用は、特定の部屋を専用に利用する形態ではなく、一般利用

**問** 建設後は、一般の児童が利用できる施設として活用していく。これまで利用してきた団体の使用は、特定の部屋を専用に利用する形態ではなく、一般利用

**問** 建設後は、一般の児童が利用できる施設として活用していく。これまで利用してきた団体の使用は、特定の部屋を専用に利用する形態ではなく、一般利用

**問** 建設後は、一般の児童が利用できる施設として活用していく。これまで利用してきた団体の使用は、特定の部屋を専用に利用する形態ではなく、一般利用

## お知らせ

次の定例会は  
9月3日(水)開会の予定です。  
審議日程(予定)

月日(曜)	会議別	開議時刻	主な議事等
9月3日(水)	本会議	午後1時	開会 会期の決定 議案提案説明
9日(火)	本会議	午後1時	議案質疑 議案の付託
10日(水)	本会議	午後1時	一般質問
11日(木)	本会議	午後1時	一般質問
12日(金)	本会議	午後1時	一般質問 請願陳情の付託
16日(火)	本会議	午後1時	一般質問
17日(水)	本会議	午後1時	一般質問
19日(金)	常任委員会	未定	付託事件の審査
22日(月)	予算特別委員会	未定	付託事件の審査
26日(金)	本会議	午後1時	付託事件の審査報告と採決 議案の審議 決算の付託 閉会

- ・本会議・委員会を傍聴している間、小さなお子さんをお預かりする「託児ルーム」が利用できます。(要予約)
  - ・目の不自由な方に、カセットテープによる「声の市議会だより」及び「市議会だより点字版」を発行しています。
- 希望される方は、議会事務局までご連絡下さい。

## 請願・陳情について

次の定例会の受理期限は、9月2日(火)午後5時です。

「市議会だより」に対するお気づきの点がありましたら、下記までご意見等をお寄せください。

船橋市湊町2-10-25 船橋市議会 広報編集委員会(議会事務局)

電話 047(436)3012  
FAX 047(436)3013  
Eメール gikaishomu@city.funabashi.chiba.jp